利根川水系一の瀬川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

【洪水浸水想定区域図の雨量条件】

流域全体に24時間総雨量で690mm、ピーク時の1時間に146mmの降雨がある場合

利根川水系 一の瀬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1 説明文

(1)この図は、利根川水系一の瀬川の対象区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域図は、現時点の一の瀬川の河道状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により一の瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、堤防決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1)作成主体 茨城県
(2)指定年月日 令和5年10月24日
(3)指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項3号
(4)対象となる河川 利根川水系一の瀬川（実施区間）
左岸：かすみがうら市一級河川上流端から
　　霞ヶ浦流入点まで
右岸：かすみがうら市一級河川上流端から
　　霞ヶ浦流入点まで
(5)指定の前提となる降雨 流域全体に24時間総雨量で690mm
(6)関係市 かすみがうら市

凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.0～0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる河川区間

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 967
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。